

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

2026年6月30日

■ 株主資本コスト 2026年3月末時点

CAPM(資本資産評価モデル)に基づく試算

① リスク・フリー・レート ※1	2.37%
② ベータ ※2	0.76
③ マーケット・リスクプレミアム	6.12%
株式市場全体の利回り ※3	8.49%
リスク・フリー・レート	2.37%
株主資本コスト(①+②×③)	7.04%

※1 2026年3月末日本国債10年利回り

※2 2026年3月末時点当社株式直近2年

※3 2026年3月末時点直近10年TOPIX年次平均成長率

■ 資本収益性 2026年3月期

ROE	14.4%
仮想連結ROE	18.8%

■ 市場評価 2026年3月末時点

PBR ※4	1.47
PER ※5	11.55

※4 2026年3月末当社株式終値÷2026年3月期1株当たり純資産

※5 2026年3月末当社株式終値÷2026年3月期基本的1株当たり当期利益

当社は株主資本コストを上回る資本収益性を継続的に達成しており、またPBR1倍割れに該当しておりません。
引き続きストック利益を軸としたビジネスに注力し、安定的な収益と利益成長を確保するとともに、高い資本効率を追求することで、企業価値の向上に努めてまいります。